

News Release

2009年6月1日
監査法人トーマツ
広報室：百瀬 旬
Tel：03-6400-5676
Email fast50@tohmatu.co.jp

TMT 業界の急成長企業を表彰するランキングプログラム、
第7回「デロイト トウシュ トーマツ 日本テクノロジー Fast50」
6月1日(月)より、エントリー企業募集を開始！

監査法人トーマツ(東京都港区 包括代表(CEO)佐藤良二)は、日本国内の TMT(Technology, Media& Telecommunications)テクノロジー企業(*)を対象にした収益成長率ランキング、第7回「デロイト トウシュ トーマツ 日本テクノロジー Fast50(以下、Fast50)」の実施にあたり、エントリー企業を募集いたします。募集期間は2009年6月1日(月)から8月3日(月)まで、ランキングの発表は10月7日(水)を予定しています。(募集要項は次ページご参照)

(*)ランキング対象の業界は、ソフトウェア・コンテンツ、インターネット、コンピュータ/周辺機器、ライフサイエンス、コミュニケーション、半導体/部品/電子機器、グリーンテクノロジーです。

Fast50は、TMT 業界の過去3年間の収益(売上高)成長率の上昇が著しい日本企業(上場・未上場は不問)の応募による、デロイト トウシュ トーマツのランキングプログラムです。指標を収益成長率としていることにより、企業規模によらない成長性を表わすランキングとなります。

このランキングは企業の成長性や成功を知る上での TMT 業界におけるベンチマークの役割を果たし、受賞企業にとっては、Fast50 の受賞によって、企業間のコミュニケーション・ネットワークの構築やビジネスチャンスの拡大にも繋がるものと考えます。

<2008年 Fast50 ランキング トップ 10>

順位	会社名	事業内容	業務内容	成長率	所在地
1	ウェルネット株式会社(*)	コンビニや銀行ATM等を利用した決済サービスの提供	インターネット	1053%	北海道
2	ビクタウン株式会社(未)	EC・モバイルコマースに特化したインターネット広告代理店。ネットショップやEC向け商材卸、メディア運営、人材派遣・紹介なども展開	インターネット	877%	東京都
3	株式会社アイアンドエーエス(未)	ASPサービス事業(SaaS事業)	ソフトウェア・コンテンツ	846%	東京都
4	株式会社リニカル(未)	医薬品開発業務受託事業	ライフサイエンス	792%	大阪府
5	株式会社ジークレスト(未)(*)	オンラインゲームの企画/開発/運営	ソフトウェア・コンテンツ	494%	東京都
6	ファイベスト株式会社(未)(*)	光ネットワーク用部品の開発、製造及び販売	半導体/部品/電子機器	466%	東京都
7	株式会社エイチーム(未)	モバイルデジタルコンテンツ事業及び、インターネットメディア事業	ソフトウェア・コンテンツ	441%	愛知県
8	サーチリア株式会社(未)	携帯電話向け広告配信サービスの提供	インターネット	437%	東京都
9	株式会社ミクシィ(*)	インターネットメディア事業及び、インターネット求人広告事業	コミュニケーション	430%	東京都
10	株式会社ブレインパッド(未)	マーケティング用大容量データ解析支援/推薦エンジン開発・販売	ソフトウェア・コンテンツ	404%	東京都

(未)は未上場企業(2008年8月末時点)、(*)は複数回受賞企業

<2008 年 Fast50 ランキング傾向>

昨年度の特徴として、北海道、福岡、沖縄といった地域の企業が多く受賞し、特にプログラム 6 回目にして、初めてとなる、首都圏以外の企業がランキング 1 位を獲得した点が挙げられる。また、上位 10 社のうち、未上場企業は 8 社(2007 年:3 社)と大健闘を見せた。特徴あるビジネスモデルで成長した企業が多く、勢いがある未上場企業が数多くランクインしたことは、今後の日本経済の活性化においても明るい話題である。

<2008 年 Fast50 市場・業種区分>

市場区分で見ると 50 社のうち、66%の 33 社が上場企業であり(2008 年 8 月末時点)、東証マザーズ 52%、大証ヘラクレス 27%、ジャスダック 9%のほか、札幌アンビシャスと先端技術企業向け市場 NEO(ネオ)から 1 社ずつランクインしている。業種別では、インターネット関連分野からの受賞が 44%(2007 年:54%)と一昨年より減少する一方、ソフトウェア・コンテンツ分野 32%(同:26%)、コミュニケーション分野 12%(同:10%)、半導体/部品/電子機器分野 6%(同:4%)は増加の傾向を示している。コミュニケーション分野は年々増加しており、インターネット、モバイル上でのユーザ同士のコミュニケーションが活発化していることが分かる。受賞回数では複数受賞企業は 50 社中 28 社と、継続的な成長を遂げている企業が多いことが分かる。内訳は、過去 5 年間で 5 回受賞している企業が 2 社、4 回受賞が 2 社、3 回受賞が 10 社、2 回受賞が 14 社となっている。

◆「デロイト トウシュートマト 日本テクノロジー Fast50」募集要項

【募集期間】2009 年 6 月 1 日(月)~2009 年 8 月 3 日(月)

【応募資格】以下の必要事項を満たす上場・未上場 TMT テクノロジー企業*1 が応募資格を有します。

1. 下記条件のいずれかを満たす TMT テクノロジー企業である
 - ・売上高の大半は、自社技術開発の成果である
 - ・テクノロジー関連製品を製造している
 - ・テクノロジーの研究開発に重点を置いている
2. 3 年以上の業務実績がある
3. 対象期間の 1 年目の売上高が US\$50,000 以上である*2 (\$1=100 円の場合は約 500 万円以上)
4. 少なくとも、直近 1 年は、監査済みである(未上場の場合は、直近 1 年の監査報告書のコピー及び、直近 3 年の税務申告書または会社法(商法)計算書類の売上の箇所のコピーを提出してください)
5. 日本資本の企業で、国内に本社が所在する(国外子会社/支社は対象外。ただし、日本国内で上場しており親会社から独立して事業を営んでいる場合は、対象とする)

*1 ソフトウェア・コンテンツ、インターネット、コンピュータ/周辺機器、ライフサイエンス、コミュニケーション、半導体/部品/電子機器、グリーンテクノロジー

*2 収益成長率のみを公表し、売上高は公表しません。

* 日本テクノロジーFast50 の応募企業は、自動的にアジア太平洋地域テクノロジーFast500 の候補企業となります。

* 公序良俗に反する、または反社会的勢力に関係すると認められた場合には、事務局の判断により、応募から除外される可能性があります。

Fast50/500 授賞式の様子、また Fast50/500 の詳細については、www.fast50.tohatsu.co.jp/ または www.deloitte.com/ をご参照ください。

【お問い合わせ】テクノロジー Fast50 Fast500 日本事務局

TEL:03-6213-1234 FAX:03-6213-1015 E-mail:fast50@tohatsu.co.jp

◆テクノロジー Fast50、テクノロジー Fast500 とは:

インターネットの普及により生まれたデジタルエコノミーは従来の企業成長要件を変え、コンピュータ、ライフサイエンス、通信、およびゲームといったエンターテインメントなどは、技術・学問の進歩、異業種間の融合が加速され、経済発展を支える基盤産業の一つとなっています。デロイト トウシュ トーマツは、融合しつつあるこれらの産業を、TMT (Technology, Media & Telecommunications) インダストリーととらえ、企業の成長性を左右するデジタル・オポチュニティの活性を目指し、全世界でテクノロジー Fast50/500 プログラムを展開しています。

Fast プログラムは、直近 3 決算期(*1, 2)の収益成長率を基準とした、上場・未上場企業の応募によるランキングです。対象業界はソフトウェア・コンテンツ、インターネット、コンピュータ/周辺機器、ライフサイエンス、コミュニケーション、半導体/部品/電子機器、グリーンテクノロジーです。「テクノロジー Fast50」は国レベル(*3)、「テクノロジー Fast500」は地域レベル(*4)のランキングです。同プログラムは 1995 年に米(サンノゼ)にて開始後、世界各国に広がり、さらに、地域レベルへと発展しました。アジア太平洋地域と EMEA(ヨーロッパ・中東・アフリカ)地域では 2002 年に Fast500 が開始されました。

(*1)1 月～3 月が決算期の企業は、2007 年と 2009 年に終了する事業年度の収益成長率に基づいて、

その他の決算期の企業は、2006 年と 2008 年に終了する事業年度の収益成長率に基づいて行われます。

(*2)北米、EMEA 地域は、直近 5 決算期。

(*3)テクノロジー Fast50 実施国:日本、オーストラリア、中国、インド、ニュージーランド、韓国、台湾、カナダ、米、英、中欧、仏、独、イスラエル、オランダ、ノルウェー、スウェーデン、トルコ、フィンランドなど

(*4)テクノロジー Fast500 実施地域(3 地域):アジア太平洋、北米、EMEA

<TMT グループとは>

デロイト トウシュ トーマツの TMT グループは急成長するテクノロジー企業を顕彰する「テクノロジーFast50」と「テクノロジーFast500」プログラムを運営しています。TMT グループは世界中のテクノロジー、メディア、テレコミュニケーション分野の企業にサービスしてきた経験豊かなスタッフで構成されています。私たちの顧客はソフトウェア、半導体、ケーブル、メディア、出版、コミュニケーション・プロバイダー、ネットワークキング、ワイヤレス、コンピュータとその周辺機器、それらの関連事業にわたっています。

TMT スペシャリストは、ビジネスが成長して行く各段階でこれらの企業が直面する課題を理解し、成功に向けて支援することをその責務と考えています。デロイト トウシュ トーマツはテクノロジー、メディア、テレコミュニケーション企業の各顧客に、戦略面、実務面での支援を提供しています。

<デロイト トウシュ トーマツ とは>

Deloitte (デロイト) は監査、税務、コンサルティングおよびファイナンシャル アドバイザリーサービスをさまざまな業種の上場・非上場クライアントに提供しています。Deloitte (デロイト) とは、スイスの法令に基づく連合組織体のデロイト トウシュ トーマツおよび相互に独立した個別の法的存在であるネットワーク組織のうちのメンバーファームのひとつあるいは複数を含みます。デロイト トウシュ トーマツとメンバーファームの法的な構成についての詳細は、www.tohatsu.com/deloitte/ をご覧ください。

<監査法人トーマツ とは>

監査法人トーマツはデロイト トウシュ トーマツ (スイスの法令に基づく連合組織体) のメンバーファームで、監査、マネジメントコンサルティング、株式公開支援、ファイナンシャル アドバイザリーサービス等を提供する日本で最大級の会計事務所のひとつです。国内約 40 都市に 2,000 名以上の公認会計士を含む約 5,000 名の専門家を擁し、大規模多国籍企業や主要な日本企業をクライアントとしています。